

日本医学会だより

JAMS News

2017年10月 No.58
日本医学会

◆日本医学会臨時評議員会

6月15日(木)に臨時評議員会が開催された。

協議事項は「日本医学会役員の内」。臨時評議員会前に開催された日本医学会連合定時総会で会長、副会長、理事候補が選出されているが、臨時評議員会終了後に開催される連合理事会にて役員が決定した際は、連合の会長、副会長(3名)を日本医学会の会長・副会長に、連合の副会長1名と理事及び監事(計19名)を日本医学会幹事とすることについて審議され、承認された。

◆日本医学会公開フォーラム

第23回日本医学会公開フォーラムは「感染症とがん—感染症対策でがんを予防しよう!—」をテーマに、10月14日(土)13:00~16:00、日本医師会館大講堂において開催。

組織委員長は、津金昌一郎国立がん研究センター社会と健康研究センター長。詳細は日本医学会ホームページ(<http://jams.med.or.jp/>)に掲載。

◆日本医学会シンポジウム

第152回シンポジウムは「がんゲノム医療の到来」をテーマに、11月23日(木・祝)13:00~17:05、日本医師会館大講堂において開催する。

組織委員は、間野博行、吉田輝彦の各氏。参加申込みは郵便はがき、FAX、本会ホームページ(<http://jams.med.or.jp/>)にて受付中。参加

費無料。詳細は日本医学会ホームページに掲載。

◆医学賞・医学研究奨励賞の決定

選考委員会を9月1日(金)に開催し、平成29年度の日本医師会医学賞・医学研究奨励賞の授賞が決定した。

日本医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会委員並びに特例委員が、今年度の推薦数:医学賞18、奨励賞29を審査した。

選考の結果、11月1日(水)の日本医師会設立記念医学大会において、今年度の医学賞は3名、奨励賞は15名に授与される。

選考の結果は下記のとおり。

〈日本医師会医学賞〉

- ・骨免疫学による自己免疫疾患および骨関節疾患の研究/高柳 広(東大・免疫学)
- ・未病と予防の遺伝環境医学に関する研究/小泉昭夫(京大・環境衛生学)
- ・糖尿病病態の分子生物学的解析と新規糖尿病治療法開発への応用/荒木栄一(熊本大・代謝内科学)

〈日本医師会医学研究奨励賞〉

- ・新生児消化器疾患の病態解明に向けた腸管免疫細胞の網羅的解析/澤 新一郎(北大遺伝子病制御研究所)
- ・組織幹細胞の分化・増殖機構の解明と内因性心筋再生の増幅方法開発への応用/武田憲文(東大・循環器内科)
- ・ペア型免疫受容体に着目したアレルギー疾患の制御機構解明と治療法開発/伊沢久未(順天堂大アトピー疾患研究センター)

- ・保護的ミクログリアによる血管新生から機能回復を目指す脳梗塞治療法の開発/金澤雅人(新潟大脳研究所・神経内科学)
- ・DNA修復機構を基盤とした、合成致死抵抗性腫瘍に対する新規治療法の提示/中田慎一郎(阪大・小児科学)
- ・ガングリオシドを標的とした関節軟骨損傷に対する新たな分子標的の同定/小野寺智洋(北大・整形外科)
- ・子ども期の貧困及び虐待が成人期までの健康に及ぼす影響に関する疫学研究/藤原武男(東京医歯大・国際健康推進医学)
- ・化学物質曝露が小児のアレルギー疾患に与える影響について～社会医学と臨床医学の連携による分子疫学研究～/辻 真弓(産業医大・産業衛生学)
- ・光を用いた肺がん制圧を目指して：小細胞肺癌に対する新規光線療法とコンパニオン診断システムの開発/佐藤和秀(名大・呼吸器内科)
- ・侵襲性真菌感染症に対する全国疫学調査と新規治療戦略の開発/宮崎泰可(長崎大・臨床感染症学)
- ・蛋白結合尿毒症物質に着目した慢性腎臓病関連疾患のメカニズム解明と治療法の開発—尿毒症物質の生成減少と除去向上を目指す—/山本 卓(新潟大・腎・膠原病内科学)
- ・メタボローム解析を利用した膀胱癌遠隔転移予測因子の検討/千葉斉一(東京医大八王子医療

センター・消化器外科・移植外科)

- ・前十字靭帯再建術後の靭帯折れ曲がり角度が靭帯治癒に与える影響の解明/田代泰隆(九州労災病院・整形外科)
- ・着床障害の分子機構の解析と新規診断・治療法の開発/廣田 泰(東大・女性診療科・産科)
- ・尿路上皮癌の再発時に起きるゲノム異常の解析/日向信之(神戸大・腎泌尿器科学)

◆「遺伝子・健康・社会」検討委員会

第16回委員会を8月29日(火)に開催した。主な議題は、1. 委員会の設立経緯、現状と課題、2. 「母体血を用いた出生前遺伝学的検査」について施設認定・登録部会からの報告、共同声明及び指針を無視して実施している施設への対応、3. 日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構(JOHBOC)からの報告、4. 日本医学会「医療における遺伝学的検査・診断に関するガイドライン」(2011)について、5. その他：ゲノム医療実現推進に向けた取り組み等である。

◆日本医学会定例評議員会

第85回日本医学会定例評議員会を平成30年2月28日(水)14:00~16:00、日本医師会館小講堂にて開催予定。主な議題は1. 平成29年度年次報告、2. 平成30年度事業計画、3. 日本医学会新規加盟学会の件、4. その他である。